

取組テーマ	取組目標	具体的な活動内容		担当者	活動主体	取り組んだこと、その実績	1年を振り返って
資源・4R・廃棄物削減の取組	ごみの分別・リサイクル活動を推進し、ごみの量を減らします。	1	エコキャップ運動に取り組む(ポリオワクチンの寄付とゴミの減量によるCO2削減)	生徒会本部役員 生徒会担当	生徒会	・生徒会が中心となり、エコキャップ運動に取り組んだ。浜須賀会館で地域の方から集められたエコキャップも生徒会本部役員が回収に行っている。 ・印刷、コピーを必要最小限にするために、ペーパーレス化を推奨している。今年は4月に保護者に配付する授業の学習計画をCOCOOで添付したり、新入生保護者説明会の資料を一部QRコードで読み取ることにするなど、毎年大量に紙で印刷していたものをペーパーレス化することができた。 ・事務室では職員が利用するごみ箱のごみの分別について誰もが視覚的にわかりやすいように表示を工夫している。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 活動内容については予定通り行い、特にペーパーレス化は進んだ。 【今後の課題】 生徒、保護者向けのプリントのさらなるペーパーレス化を目指す 【次年度への引継ぎ事項】 ごみの総量削減を目指す
		2	印刷、コピーの無駄をなくす。裏面使用を積極的に行う。	教頭	教員		
		3	ごみの分別を徹底し、教職員、生徒ともに自分が出したごみは持ち帰る	教頭 保健安全部	教員 生徒		
		4	職員会議などの資料のペーパーレス化を進める	教頭 教務部	教員		
省エネルギーの推進	日常の学校生活の中で省エネルギー活動を実践します。	1	節電、節水を呼びかける。	生徒会保健委員会 生活委員会	生徒会	・節電節水は常に生徒会が呼びかけるほか、職員間でも呼び掛けている。特にエアコンやストーブの適正な利用については保健安全部や環境管理部でも時期ごとに呼び掛けている。 ・印刷の際はA4、B5はA3、B4の連写で行うことはかなり徹底できている。また、近年の物品の価格上昇の対応として紙の質を少し落としたものを利用している。	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 活動内容は予定通り行うことができた。 【今後の課題】 生徒、教職員の省エネに対する意識向上を図る 【次年度への引継ぎ事項】 今年度の取り組みを続けつつ、さらに省エネについての意識向上のため、生徒の委員会活動の推進や職員の意識の改革に努める
		2	印刷の際、A4やB5の印刷をするときに連写をすることで、節電とともに印刷のトナーの節約をする	保健安全部	教員		
生き物みどり	植物の育成などを通し、生徒たちの自然を愛する心を育てる	1	正門付近に植物を植え、水やりなどの植物の世話をボランティアにお願いする	教頭 生徒会保健安全部	教員 生徒	・今年度もボランティアの生徒や特別支援級の生徒によって正門の近くに植物を植えた。水やりは保護者の代表の方々に当番制でお願いしている。 ・特別支援級において玉ねぎなどの野菜を育て、収穫を行ったり、サツマイモの収穫をした際に抜いた茎を利用してクリスマスリースを作ることができた。 ・技術科では野菜の苗を植えて育て、その成長の様子を写真を撮ったりしながら記録した。 ・理科では動物の分野で鳥のハツなどの解剖を行った	【取組の評価】 <input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ達成した <input type="checkbox"/> 達成できなかった 【理由】 活動内容は予定通り行い、さらに支援級の活動などは収穫したものを教材として利用することができる等ができた。 【今後の課題】 授業などでの生物に関する授業の充実を図る 【次年度への引継ぎ事項】 今年度の取り組みを踏まえ次年度の内容を企画していく
		2	特別支援級において玉ねぎなどの野菜を育て、収穫を行う。	特別支援級教員	教員 生徒		
		3	技術科で植物の栽培を行い、その成長を記録する	技術科教員	教員 生徒		
		4	理科で植物や動物についての学習や自然環境の学習を行う。	理科教員	教員 生徒		

(様式1) 学校エコ活動シート

●写真等の記録:活動や発表の風景等取組の記録を、必要に応じて添付してください。写真等の下に、キャプションをご記入ください。個人情報の取り扱いにご注意ください。

●学校長(推進責任者)によるコメント

【学校長名】

一星 光利

【今後の方向性について】

環境ゴミ減量化や分別の取組を継続して推進していきながら、SDGs の観点から、校内での野菜の 栽培等を通じて、食育や食品ロスといった課題などについても学習できる機会を増やしていきたい。

来年度に関しては、10月より中学校給食も始まる中で食育に関しては力を入れていきたい。